

推薦：(財) 全日本交通安全協会



疾走の迷宮

飲酒運転の悲劇



■上映時間…30分
■ビデオ…84,000円(税込)
■DVD…84,000円(税込)
※字幕入り版もあります。



疾走の迷宮

飲酒運転の悲劇

企画意図

世間を騒がせる悪質な飲酒運転が引き起こす死亡事故・・・。
刑法での危険運転致死傷罪の施行、道路交通法での罰則強化にもかかわらず、悲劇は後を絶ちません！ 飲酒運転という危険な行為で命を奪われた被害者や遺族にとって、加害者は正に憎むべき《無差別殺人者》となるのです。【飲んだら乗るな！ 乗るなら飲むな！】当然、わかっていながら 何故？ それはおそらく、少しくらい飲んでも自分は大丈夫・・・、事故後に訪れる《人生の崩壊》をイメージ出来ていないから・・・。
そこでこの作品では、飲酒・ひき逃げ死亡事故を舞台に「加害者とその家族」・「被害者家族」・「加害者の周辺者」という三者三様の悲劇の連鎖模様を見せていきます。それぞれの立場における心の軌跡（油断・葛藤・後悔の念など）をつぶさに描くことで、飲酒運転死亡事故の悲惨さをドライバーに訴えます。

内 容

【飲酒・ひき逃げ事故】

事故当日	22:10頃	人身事故発生
18:30頃 中谷（加害者）、今村部長（上司・周辺者）酒場に入る		自首しようとする中谷に、ひき逃げを強要する今村
車で帰宅するため固持する中谷に飲酒を強要する今村	翌 日	
21:30頃 中谷、今村、酩酊状態で酒場を出る	11:30	中谷、ひき逃げ犯として自首
今村、中谷に自宅までの送りを要請	12:30	中谷は自白により逮捕されるが、飲酒の事実は否定

警察はアルコール濃度検査で微量の数値と、事故現場位置に疑惑を持ち、捜査を開始
懸命な聞き込み捜査により事故当日の中谷、今村の飲酒の事実が発覚。
その後、目撃者の証言で全容が解明され、中谷は再逮捕、今村も逮捕となる。

【逮捕容疑】

酒酔い運転・危険運転致死傷・救護義務違反（ひき逃げ）・教唆・同乗

全編を通して登場人物の立場や場面が切り替わるタイミングで、ナビゲーター役の江守徹氏が謎の男として登場。飲酒運転の悲劇の連鎖が起こる模様を客観的な視点から啓示しつつ、飲酒運転の罪深さを訴えていきます。果たして謎の男の正体とは・・・？

キャスト

江守 徹

吉野 正弘
山本 郁子

横山 祥二
奥山美代子

高橋耕次郎

協力:文学座

●お申し込み・お問い合わせは

(映) 有限会社 博映商事

TEL 092-741-0306 FAX 092-741-6628

〒810-0073 福岡市中央区舞鶴1-3-31-220

【HP】 <http://hakuei-shoji.jp>

【E-Mail】 info@hakuei-shoji.jp

